

市立
小諸高原美術館・
白鳥映雪館



「まなびのまち RECOLLECTIONS」 Vol. 2
渡辺幸子 日本画展 - 情感にいざなわれて -

4月25日(日) ~ 5月30日(日)

平成10年に開館した小諸高原美術館・白鳥映雪館。その翌年から始まった「まなびのまち造形講座」も、開講から20年が経過しました。「まなびのまち RECOLLECTIONS (リコレクションズ)」は、開講当初から造形講座を牽引してきた講師陣の足跡をたどる作品展です。

令和3年度は、日本画部門にスポットを当て、日本画講座講師を務めている渡辺幸子氏の日本画作品展を開催します。同氏は、白鳥映雪画伯の指導のもと、情感のこもった作品を描き続けてきました。

日展に出品された人物画の大作から、動物や浅間山まで約30点を展示し、画業をたどります。

どうぞご高覧ください。



「遠い日」

- ◆会場 小諸高原美術館 第1・2展示室
- ◆開館時間 9:00 ~ 17:00
- ◆観覧料 一般 500円 (400円)
中学生 250円 (200円)
※()内は、30名以上の団体料金
- ◆会期中の休館日 4/26(月)、5/6(木)、10(月)、17(月)、24(月)

☎ 小諸高原美術館・白鳥映雪館
☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記



小諸の春

春の遅い小諸では、4月10日を過ぎる頃ようやく桜が咲きはじめる。桜が満開になる頃にナノハナも見頃を迎える場所もある。昨年はコロナで中止になってしまったが、糠地で菜の花まつりが行われるのは例年5月上旬だ。

4月中旬から下旬は春爛漫で、青空に白い雲がうかび気持ちよい季節になる。ヒメギフチョウに好まれるカタクリは10日頃から雑木林で花を咲かせるが、20日を過ぎる頃には終わってしまう。春の花の咲いている時間は短い、次から次へと様々な植物が咲く季節だ。下旬にはリンゴ畑でも真っ白なリンゴの花が咲きそろってくる。

花の受粉には小さなハチの活躍が欠かせない。ミツバチは様々な花を受粉させる。ミツバチは花の色やある場所を仲間に伝えるので、ナノハナにやってきたハチはナノハナばかりに来るし、リンゴにきたハチは仲間に場所を教えて受粉の手伝いをする。いろいろな品種を植えている畑では、雑種ができないように人間の手で受粉させる場合もあるが、1品種だけ育てている畑ではミツバチやさらに小さいマメコバチに頼るのがよいだろう。



浅間に見えるナノハナ畑のミツバチ

運用代行サービスいたします! twitter facebook Instagram YouTube Google YAHOO! JAPAN
これから始めるWEB広告

こんなお悩みございませんか?

WEB広告を出してみたいけど、何をすれば良いかわからない...

自社の商品・サービスをどうやってPRすれば良いかわからない...

そもそも良くわからないし、忙しくてやっつけられない...

様々な種類のSNS・WEB広告を一括サポートします!

Q1 どのくらい費用がかかるの?

1ヶ月の目安 一日1,000円~始められます!
60,000円~ (税別)
※その他、条件により承ります。
内訳 ◎広告費: 30,000円~ (税別) ◎運用代行費: 30,000円~ (税別)

Q2 運用代行って具体的には何を?

- 結果を分析し、予算の中で効率化します
- 利用開始の手続き
- 表示する広告原稿の制作 (※制作する内容により、別途お見積り) など



A/C 地域情報&広告株式会社 アイク

小諸市御幸町2-12-1
Tel.0267-23-4474
www.aic-ad.co.jp